

2020 年度事業活動報告書

1. 乗馬トレーニング事業活動

(1) セラピー倶楽部の活動状況

① 倶楽部会員の変動状況

会員区分	2020年4月当初	2021年1月末	2021年4月予定	備 考
障がい者会員	14	18		高齢者を含む
子供会員	2	8		
一般会員	1	2		
小計(通常会員)	17	28		
チケット会員	3	12		
合計	20	40		

2020 年度の通常会員数は、無料体験乗馬等の啓発活動効果もあり通常会員で 11 名増加した。この中で平日会員は、8 名になり土曜日と変わらぬ騎乗参加者数となっている。

② チケット会員は、概ね通常会員の中学卒業等による就職・進学等で定時参加が困難に伴う編入者と新規参加もあるが不定期の為会費収入として多くを望めない。

(2) 施設管理の状況

- ① 厩舎入り口シャッターの設備、屋根・外壁の補修、馬場の砂補給、等の整備を行った。
- ② 借入金の充当を予定したトイレの新設は、整備グレードを下げ費用節減の下で設備した。

(3) 所有馬の変動

- ① 当センターでの所有馬は、テリー、キララ、ウィング、ポール、小次郎、あかね、ミント及び武蔵の 8 頭である。
- ② この内、ポールと小次郎は、(財団)そらぶちへ長期貸与したので 6 頭体制での活動だった。
- ③ そらぶちへは、4 月中旬から翌 3 月中旬までの 11 か月貸与契約だったが相手側の事情で 4 月中旬から 10 月中旬のまでの期間に短縮された。
- ④ 年度末ぎりぎりの 3 月 31 日、武蔵が死亡した。

(4) 飼養管理の状況

- ① 馬の定期健診は、2020 年 4 月 16 日と 10 月 20 日の 2 回、全頭健診と予防接種を行った。
- ② 獣医師は、春が恵庭市在住の阿部英雄さん、秋が札幌市の松田晃典さんに依頼し実施した。
- ③ 5 月にミントの右肩の腫れで阿部獣医師に、10 月にあかねの疝痛により松田獣医師に、夫々 2 回の往診治療を受けた。
- ④ 3 月 30 日、武蔵の体調に変異を感じ松田獣医師往診を受け、点滴を行い若干の運動を行い体調観察を行うこととしたが翌朝に死亡となっていた。
その後、松田獣医師の申出を受け解剖を行いその所見として「突発性心不全」と報告されている。

(5) ボランティアの状況

- ① 安定したボランティアは、概ね 30 名ほどで土・日・木の夫々に分散して対応いただいている。
- ② ボランティアの乗馬技術向上のため、乗馬指導資格保有者を招き、随時乗馬指導を行った。

2. 啓発普及事業活動状況

- (1) 無料体験乗馬会は、5 月の連休を含む日程で計画したがコロナ対策の影響で 7 月 23 日から 10 月 1 日までの間で 8 回実施した。

今回の事業は、障がい者と高齢者に「健康志向の健常者一般」を加えた募集により、札幌市市民まちづくり活動促進助成事業に採択され、募集予定人数 40 名が大幅増の 58 名(内、健常者一般参加者 24 名)で終了することができた。

その結果、参加者の中から児童 4 名と健常者一般 2 名が新規会員として入会した。

- (2) 当センターの情報誌「お便り」は、6 月、8 月、11 月の 3 回の発行を行うと共に、HP の「What's New」記事で臨機の情報発信を行った。
- (3) T シャツ、パーカー、トートバック等を販売した。

3. 地域交流事業活動

- (1) そらふちキッズキャンプの受託事業

コロナの影響で滞在型キャンプ事業は、全面休止となった中で日帰りティキャンプが実施され「馬 2 頭の年間貸与業務」の継続と「短期貸与馬 2 頭」×4 回の業務追加を受託した。

- (2) 岩見沢視力障害者福祉協会の受託事業

この協会でもコロナの影響で行事中止となった。しかし、視覚障害者の会員から「札幌の施設へ行って馬に乗りたい」との申し出があり、これに応じて当センターは、北海道地域活動振興協会の助成事業へ「障がい者招聘乗馬トレーニング」の名で申請・採択され、10 月 8 日と 15 日の 2 回、9 名の方々が参加して実施した。

2020年度 事業活動収支決算書

〔1〕 収入

科 目	20年度予算額	20年度収入額	差 引	備 考
1. 会費	566,000	611,000	45,000	
①個人正会員	126,000	126,000	0	
②団体正会員	60,000	60,000	0	
③個人賛助会員	310,000	315,000	5,000	
④団体賛助会員	70,000	110,000	40,000	
2. 乗馬トレーニング業務	4,747,200	4,998,850	251,650	
① A区分会員	3,780,000	3,808,750	28,750	
② B区分会員	384,000	332,000	-52,000	
③ チケット会費	403,200	628,800	225,600	
④ 体験・ビジター等	180,000	229,300	49,300	
⑤ 倶楽部業務等	0	0	0	
3. 啓発普及業務	300,000	129,470	-170,530	
4. 地域交流業務	1,676,890	2,269,650	592,760	
5. 寄付金	1,681,000	1,580,777	-100,223	
6. 助成業務	250,000	2,580,000	2,330,000	
7. その他	5,010	1,522	-3,488	
①雑収入	5,000	1,500	-3,500	
②受取利息	10	22	12	
収入計	9,226,100	12,171,269	2,945,169	

〔2〕 支出

科 目	20年度予算額	20年度支出額	差 引	備 考
(1) 事業費				
1. 乗馬トレーニング業務	6,930,000	8,887,392	1,957,392	
① 人件費	4,850,000	4,543,856	-306,144	
② 旅費交通費	340,000	238,200	-101,800	
③ 施設管理費	290,000	2,815,663	2,525,663	
④ 飼養管理費	1,400,000	1,253,913	-146,087	
⑤ 倶楽部諸費	50,000	35,760	-14,240	
2. 啓発普及費	200,000	80,400	-119,600	
3. 地域交流業務	220,000	333,144	113,144	
4. 助成業務	500,000	589,600	89,600	
事業費計	7,850,000	9,890,536	2,040,536	
(2) 一般管理費				
1. 人件費	0	0	0	
2. 福利厚生費	40,000	41,097	1,097	
3. 会議費	5,000	2,100	-2,900	
4. 旅費交通費	160,000	115,221	-44,779	
5. 通信運搬費	270,000	267,415	-2,585	
6. 水道光熱費	250,000	256,302	6,302	
7. 雑費	52,000	61,415	9,415	
8. 消耗品費	30,000	18,819	-11,181	
9. 負担金及び損料	210,000	258,994	48,994	
10. 租税公課	14,000	13,400	-600	
11. 未収金損失	0	17,000	17,000	
12. 減価償却費	331,250	562,499	231,249	
一般管理費計	1,362,250	1,614,262	252,012	
支出計	9,212,250	11,504,798	2,292,548	
経常収支差額	13,850	666,471	652,621	
前期財産繰越額	2,327,830	2,327,830	0	
次年度財産繰越金	2,341,680	2,994,301	652,621	
(内特別会計積立繰越額)	0	7,000,000	7,000,000	